

鎌倉市観光基本計画推進協議会 第8回会議 会議要旨

日 時：平成26年5月28日（水）13時30分～15時00分

会 場：鎌倉市役所本庁舎2階 全員協議会室

議事の概要：

1. 開会挨拶

梅澤市民活動部長

2. 庶務事項

事務局齋藤担当課長

配布資料の確認、会議の公開状況の確認等

3. 議題

会長) ①の海水浴場開設に向けた、海水浴場の風紀回復と安全確保につきまして、報告をさせていただきます。それでは事務局から、説明をお願いします。

事務局)

事務局説明

会長) ただ今の説明についてご意見・ご質問等あれば、お願い致します。

会員) 条例案の部分のことですが、具体的にどの様な形で進んで条例化になるのでしょうか。そのプロセスを教えてください。

事務局) 今、パブリックコメントという事で意見公募の手続きが終わりました。そして条例案ということで、行政内部の手続きを踏んでおりまして、それを議案といたしまして、6月の定例議会に条例といたしまして提出します。議会の方でご審議いただいて議決になれば、条例の公布という流れでございます。

会員) 否決になれば、条例化にならないと言う事ですね

事務局) それはもちろんです。

会長) 他に何かございますか。

会員) 近隣の逗子市藤沢市は海水浴場がありますが、だいたい同じ横並びの考えでいいのでしょうか。

事務局) それぞれの海水浴場では、事情がありまして 藤沢の海水浴場では、海水浴場組合が主体となってみずから海水浴場を開設しています。そのような事情で、鎌倉市と逗子市とは違う状況です。抱えている課題ですとか、背景が違う事情があります。逗子市におきましては、ご承知の方もいらっしゃると思いますが、海水浴場開設期間中に、殺傷事件が起きました。海水浴場については、もともと逗子市は海水浴場の条例を持っておりましたが、海の家営業時間を午後6時30分までにするとか、飲酒も海の家以外では禁止する非常に厳しい条例で、2月の議会で可決されております。今年はそれに基づいて行っており、一方で海の家事業主さんの方からは午後の6時30分の営業時間を一方的に決められたと、裁判の争いになっている状況もあります。藤沢におきましては、海水浴組合が主体となって海水浴場を運営しておりますので、自主的なルールということで取り組んでおります。昨年来音楽を禁止してございまして、今年も何か組合の方で配布する、一定の機械を使ったBGM以外の音楽は一切禁止で、音楽を使ったイベントは一切禁止するという取組になっております。それぞれ特色があります。鎌倉の場合は昨年来、風紀の回復が必要だという認識の中で地元の皆様のご意見を伺いながら今回このような体制で臨むということで進めております。

会員) 以前鎌倉で問題になったのは、藤沢の海水浴場は厳しいので、鎌倉になだれ込んで来たというような、周辺の環境によって鎌倉にふさわしくない人が入ってきたりして、鎌倉も周りと同じなら同じ扱いになると思いますが、鎌倉だけゆるやかになってしまった結果として、鎌倉にそのような方が来てしまう事の無いように、配慮をしていただけますようお願いいたします。

会長) 他には何かありますか。

会員) 入れ墨、タトゥーの事ですが、海の家を利用する人は洋服を着て下さいと海の家側の指導が出ていると思いますが、海岸でそのようなものが見えてしまう状況では、やはり同じではないでしょうか。その辺を市側としては、誰が「洋服を着て下さいTシャツ羽おってください」という声をかけるのかなど、どのように考えているのかお聞かせ下さい。

事務局) まさに海岸における利用者の方についても、入れ墨の露出を控えて下さいと今回の条例で定めようと、迷惑行為の一番に掲げております。今回それを実行する為に民間の警備員、市職員が毎日巡回をして、もしそういった事で他人を畏怖させる、驚かせるとかそういった入れ墨の方には、衣服を着用して下さいというような注意をしていこうと考えております。

会長) その他にはいかがですか。

会員) 海の条例に関して罰則の規定がないと伺いましたが、神奈川県内、他の市町村に海に関連の条例に関して罰則を設ける予定があるのでしょうか。

事務局) 罰則を設けている条例はないです。逗子の条例も厳しく、例えば、飲酒の禁止とか、入れ墨の露出の禁止を掲げており、行政が中止の命令を出すということは定めておりますが、罰則は定めておりません。

会長) 他にいかがですか。

会員) 鎌倉の海岸ですが、他から比べて風紀を回復しと書いてありますが、現状よりさらに良くなるということは良い事と思っておりますので、この条例に反対と言う事でないのですが参考に聞かせていただきたい。風紀を回復しとしてありますが、警察に対する通報とか件数は年間に100万人の方が来られているという事ですが、どれくらいあったのですか。

事務局) 通報の件数、苦情の件数それぞれ取っておりますが、手元に資料を持ってきておりません。申し訳ございません。

会長) 25年度は24年度より多かったと事実として認識しております。

事務局) 市の方に入った苦情が20件~30件と言う状況です。

会長) これから条例の議案を議会に提出し審議されて、可決すれば条例になるのですが、仮にこの条例が出来たら、こういった条例があるということを、出来れば今日お集りの皆様にもPRしていただき、みんなで鎌倉の海岸を良くしていこうという取組が出来たらと思っております。

では、鎌倉市海水浴場の愛称決定について説明をお願いします。

事務局)

事務局説明

会長) 今の説明に、ご質問等ございますか。

会員) 最近ツイッターとかフェイスブック上で言われているのですが、豊島屋様から毎年いただく1千200万円はどのように使われるのかが話題になっておりまして、私も審査の副委員長をしておりました海水浴場の代表でもあり、ざっくりでよいのですが1千200万円がどのように使われていくのか説明頂きたいと思えます。

事務局) 豊島屋様の契約では、新たな事業を行ってくださいというような事では有りません。毎年開設に当たりまして海水浴場の費用が4000万~5000万円かかっております。一番かかっているのが、監視所の運営。監視所を設置し、そこに毎日数十人の監視員がおり、海水浴場が安全に保たれるように監視を行っている。この運営費用が一番多くて、ほかに海岸砂地の整地、遊泳地区のブイの設置、シャワーとか、仮設のトイレの設置、海水浴場を運営する為に最低限必要な金額が4000万~5000万円掛っておりましてそちらの経費の一部に充てるということで、募集をして契約をいたしました。もちろんネーミングライツのパートナーの豊島屋様方も、従来からの海水浴場の運営だけでなく、契約金が有効に活用されて、今以上に多くの人に愛される海水浴場になってほしいという願いで応募していただいております経

過もごございますので、そのような心ざしを無駄にしないよう、海水浴場が今まで以上にさらに魅力的あるように工夫をして行きたいと思っております。

会員) 海水浴場の開設、運営事業費の中に1千200万円がそのまま入って行くという事ですね。

会長) 他にはいかがですか。よろしければ、鎌倉市海水浴場の愛称については終わりにいたします。平成25年度の入込観光客について事務局から説明いたします。

事務局)

事務局説明

会長) 何かありますか。

会員) 昨年、市の発表だったのか、実質780万人というような数字を新聞で見た記憶がありますが、その数と入込客数との差があまりにも多く感じるのですが、この違いはどのようなことかご説明下さい。

事務局) 本日資料4でお示ししております延入込客数資料にもありますが、有料施設拝観料を取っている施設、各お寺さんとか文学館、国宝館といった有料施設で1年間分の入場者数、拝観者数のデータをいただきましてすべての数字を足したものです。一方で八幡宮様をはじめとして無料の施設にも非常に多くの方がいらしておりますので、この数を数えなければ観光客数が出てきませんから、無料の施設の代表として八幡宮様、銭洗い弁天様、鎌倉の海岸、天園のハイキングコースにて年4回カウント調査をしております。年4回のカウントの調査の数を、各月の有料の各施設入場者数を参考にして推計をして、無料施設の1年間の数字として観光客数を推定しています。例えば、ある1日で見ますと、円覚寺を拝観し建長寺、続いて八幡宮を拝観している人数が全部別個にカウントされているので、1人が複数の場所を回って行くと、3か所ですと3人とカウントされてしまうのがこの数字です。2,300万と言うのは、重複して数えているという意味です。それでは正しい観光客数にならないのでは、とのご指摘がありまして、何か実質的な本当の数が出せないのかということで昨年、試行として実観光客数を出してみました。具体的どのような事かと言うと、アンケート調査で1人の方が何か所周りまわったかというアンケート調査で平均2.5か所周りまわったと言うデータがありましたので、それを用いて2.5で割った訳ではないですが、割り出したのが実観光客数、推計値です。昨年は試みで780万人位の数字を出してありますが、今年もこれから実数の推計を出してまいりたいと思います。有料の施設のようにカウントしている訳でないのに、あくまで推計値から出ない訳ですが、今年2300万人に対して実際の観光客数は何万人なのか、これからアンケート調査など参考に推計して行きたいと思います。

会員) 今の説明の件ですが、全国統一で観光客入込み調査をやっております。やり方に付いては全国共通なのです。統一のやり方で出した数字が今ここで言った2300万人ということで

あって、独自に延べで無く実質と言う数字が一人歩きしてしまうと非常に誤解を招くということで、その扱いに注意をしていただきたいと思います。比較するとしたら、全国统一での調査のやり方で出た数字が本来の数字でないといけないと思っております。

会長) ありがとうございます。

会員) 今の件ですが、夏2ヵ月も観光で発表する数字を30年40年使ってきていますが、調査の方法、集計の方法等が時代に即したのかどうか、今のご発言にありましたように全国统一のものを使っているのかどうか 基本データはすべての経済活動に反映されて来ると思いますので神奈川県レベルで意見しているものですが、調査方法を統一してくれないか 夏の海水浴場でも言っているのですが調査方法を県内統一でやっているという数字なのか、現状ですと各市町村に任せている数字の状況ですので、ここ数年我々が実際に感じている数字と観光課の発表する数字とは大きく乖離しているような現状がありますので、是非、変えられないということであれば調査方法を添付して発表するか、前向きに検討して頂きたいと思えます。鎌倉の中だけの数字ならいいですが 外に出て行った時にいろいろな所で活用する数字ですので、宜しくお願いします。

会長) ありがとうございます。他にはいかがですか。それでは、平成26年度観光予算について事務局から説明をします。

事務局)

事務局説明

会長) ありがとうございます。ただ今の説明についてご意見ご質問等あればお願いいたします。いかがでしょうか。

会員) 歳入予算のところですが100万と1400万で1542万円ですが、歳出の差額はどのようなことですか。一般会計からの差額が入っているのか。

事務局) こちらは、観光商工課で我々が直接手掛けている予算を示させていただいています。この差額分は税金などの一般会計市の歳入を当てています。ここにお示しした歳入予算+個人市民税、法人市民税の収入、これを持ちましてこの歳出事業を行うという構成になっております。

会長) よろしいでしょうか。

会員) 表記上分かりづらい。

事務局) 表記につきましては今のご指摘踏まえて、来年度以降分かりやすい資料に検討させていただきます。

会長) 他にいかがでしょうか。

会員) 25年の観光客見込み調査で観光客が増えていますので、今年も期待できるのかなと思っていますが、その場合市として今年も増える観光案内板の設置、観光関係の施設の充実をしていかなければならないと思いますが、今年度このような事をやるという予定がありますか。

事務局) 今年、目玉になっておりますのは、先ほどご説明いたしました下線を引いた所の新規のものです。一つは10年間の観光基本計画が、27年度までが現行計画になっておりますので28年以降の計画策定をこれから今年と来年をかけた行、その為の調査委託費を計上しております。また、観光案内所が混んでさばききれない時間帯、お昼前後の時間帯に案内人を一人増した予算を計上しました。次に、公衆トイレの改修工事の観光基盤整備ということですが、毎年1か所ずつ、改修をして行くということで今年も浄光明寺をやっていく事となっています。そして先ほどの海水浴場のマナー推進で警備の強化をするといったあたりが特徴的な所です。観光客増ということですが、毎年増減ありますがMaxで2300万人位の方が来ましたので、そのお客様がいらしても十分に満足して帰っていただける体制作りを着実にやっていかなければいけないと考えております。

会長) よろしいでしょうか。

会員) 先ほど聞いたところは分かっていたつもりですが、それ以外に特に、観光案内板をこういう所に付けるとか、特に大変力を入れている所が出て来るのかなと聞いたところですが、内容は分かりました。

事務局) 特に観光客増という事では案内所の充実です。観光案内板については、昨年クラウドファンディングを使った寄付金により観光ルート板を10カ所作りました。これも例年ですと1、2カ所しか増やすことが出来なかったのですが、寄付金の活用によって10カ所増やすことが出来たことは大きかったと思います。

会員) 今年も増やす予定でしょうか。

事務局) 今年もクラウドファンディングを使って案内板を数カ所作っていく予定です。

会長) 他にも何かありますか。

会員) 先ほどのご答弁の再確認になってしまいますが、海水浴場運営費4895万円は昨年度の予算に豊島屋さんから頂いた1200万円もプラスした額、数字と解釈してよろしいですか。

事務局) 違います。最低限必要な海水浴場開設費用です。1200万円はプラス要素の数字ではありません。特にプラス要因になっている部分は、マナーアップの推進員、巡回警備の委託

費用を今年増額しています。ネーミングライツの1200万が入ったからこの支出の方もその分プラスされるといった予算内容ではないという事です。

会員) 先ほどのご答弁の内容とは違う話になってしまうと思いますが、1200万円のうち去年と同じ予算で、マナーアップ推進の予算がオンされたと言う事で、1200万円からマナーアップを引いた金額はどこに行ってしまうのか。

事務局) それは4800万に使われるという事です。

会員) 一般会計から入ってくる数字が少ないと言う事ですね。豊島屋さんから入ってくる1200万を当て込んで、一般会計からくる金額を減らしたと言うことで解釈しました。

会長) 他にいかがですか。

会員) 観光客が増えていると実感しています。いままで大船地区というのは、北鎌倉から、鎌倉方面に行く観光客が多かったのですが、岩瀬あたりにも外人がちらほら歩いていたりということで、増えている実感を感じました。旧鎌倉だけでなく、大船地区方面も観光客対応の何か考えていただけたらと思います。

会長) 先ほど観光案内板、ルート板の話がでしたが、皆様の中にも、何か気が付いたことや、こんなルート板が必要だという事がありましたら言っていただければと思います。観光の職員も回っておりますが、なかなか行き届かない所もありますので、そういうご指摘もいただければ、大変ありがたいと思いますので宜しくお願い致します。他にいかがですか、予算につきましてはこれで終わりにいたします。

続きまして観光客のご意見ご要望について事務局から説明いたします。

事務局)

事務局説明

会長) いくつかこちらにご意見ご要望書いてありますが、これを見ていただいて何かありましたらいかがでしょうか。何か感じたことでもいかがでしょうか。

会員) 神社のことですが、印刷したご朱印というのは、前もって書いたもので無く印刷したものなののでしょうか、プリントアウトしたものなののでしょうか。3-2ですが、今回初めて鎌倉で印刷した紙と書いてありますので。

事務局) 文面によりますとその様なことですね、お寺さんか神社さんか分かりませんが。

会員) 事前に書いてあったものについては、何かありましたか。

事務局) ご朱印に関しては、ご朱印がもらえないと言う苦情を頂いたことはあります。

会員) ご朱印に対応できていないことは聞いていますが。

会員) 毎日お客さんのお話をさせていただいておりますが、神社さんお寺さんでは色々な事が起きております。神社さんお寺さんにはいつもお世話になっておりまして、学校の子供がお昼を食べる所が路上でとらなければいけないケースが有り、特に雨が降っている時は大変困ると。何とか今後ご配慮をいただきたい思います。同じ様に鎌倉の人混みを見ておりますと、疲れ切つてへたりこんでいる様な人がいる。例えば場所を見つけてベンチの様なものを、もっと増やしていただいてそのようなご配慮を出来ないか、どうかお願いしたい。他にも多くありますがとりあえずそのような所、気がついておりますが。

会長) ありがとうございます。子供の遠足のお昼、雨が降っていたりするというご指摘は頂いておりますが、なかなか必然的に難しい所ですが、考えて無いという訳ではありません。どこかでそのような機会があれば対応ができればと思います。現実的に今すぐと言う訳には行きませんが、そういった要望も承知しております。他にはいかがでしょうか。

会員) ご意見、ご要望をという事なので、こういった鎌倉に対する、こういった事を直してほしいというような、どちらかと言うと、悪いことばかり書いてあります。今度聞取るときには、出来ましたら鎌倉に来てよかった事、いい事も聞いて頂き、いい事については今後さらに伸ばして行く、そして悪い所は直して行くというように聞いて頂く、それが今後鎌倉のさらに良い所を伸ばして行くことになる全体的にバランスのとれた調査ではないかと思えます。お店に対するご意見、ご要望で、悪いことばかり書いてある、そんなに悪いのかとただ実績に調査をしますと、満足度は満足したという人は例年8割近くおり、満足して帰っていただいているのが現状です。やはり良かった所も記していただきたいと思えます。

会長) ありがとうございます。満足度調査をしています。年々満足度は上がっております。ここに苦情ばかり書いてありますが、こればかりで無いという事ですが、寄せられるものは苦情が多いと言うのが現実なのかと思っております。アンケート調査で年々上がったり、極端に下がったりすることはないのですが70%以上でいっています。もっと良くしていかななくては行けないのですが、ある一定の満足度は、皆さんの力で出来ているので、皆さんにも伝えなければいけないと思っております。

会員) 観光客からの意見は分かりました。観光客を受け入れる地元から言いますと観光の質、良い方、マナーが良い方、我々町内に住んでいても、どんな家に住んでいるのか、どのような車に乗っているのかという感じで覗かれているようなことがあります。他の都市へ行くと、観光客が来ると地元の人が、よくいらっしゃいましたというような顔をしてくることが多いのですが、鎌倉では住んでいる方が逆に観光客によろこそという顔を見せない、普段ムツとしている人が多く、マナーが良いお客様、観光客の質を上げられるような工夫をされると住民からも観光客が増えるのは良いことだと思ってくれるのでは。増えれば増えるほど、たまらないと言う

感じの声を町内会として聞きますので、難しいと思いますが、観光客の質を上げて頂く、観光の質をあげて頂く、そちらの方向に向かっていただければ良いと思います。

事務局) 正にご指摘の通り、観光の質を高めていくということが、今日の基本計画推進協議会の元になっている基本計画の中の目標の一つです。それを皆さんと一緒に、皆様のお力を借りながら、もちろん行政だけでは出来ませんのでそれを実現していく為にも皆様方のお知恵を拝借していきたいと考えております。マナーの向上については、印刷物の配布の時にかならず入れて周知をしています。団体、特に学校からの資料請求が1年間に500件位ありますので、その際にはそういった注意物を入れております。ご指摘の通り両面有ります。観光客の質を町自体が高めていく場合も有りますし、観光客の方が町のたたずまい、環境を悪化していく。両方の側面があって、本当は相乗効果で良い方向に向かっていく為に何とかしなければと痛感している訳です。今後も大きな課題ですので宜しくお願い致します。

会長) 基本計画は住んで良かった、訪れてよかったが一番の基本になっておりますので、そういった形で鎌倉の観光は今後進めていかなければと思っておりますので、ご協力よろしく願いたいと思います。ほかにはいかがでしょうか。

会員) 今皆様のお話を聞いておりますと、今日の資料を拝見しますと女性として感じてしまうのかわかりませんが、鎌倉には地場産業がなく産業らしいものが観光しかないの、観光事業に対してもっと徹底的に施設なり色々な事を充実していかなければ鎌倉は到底ダメで、経済的には潤ってこないです。商工会議所の方が、満足度が現在70%位あるということにほっと救われる気持ちですが、苦情を見るとコインロッカーが少ない、確かに少ないのですがトイレも少ない、パンフレットが少し節約しないと無尽蔵には配布出来ないというお話、特に気になったのは休館日が公共施設や寺社がその日でないと分からないというのは、観光としていく市としては少し考えが足りないのではないかと気がします。例えば駅など鎌倉駅、北鎌倉駅は狭いので特設場所を設けて寺社の状況、今日はお休みですとか、仮に1ヵ月ぐらいのお休みを知らせるコーナーを設置したらどうでしょうか。女性として今申し上げました。

会長) ありがとうございます。今後出来る所から一つ一つやっけて行こうと思っておりますので、ご協力を宜しくお願い致します。他にはいかがでしょうか

会員) 観光客のご意見、ご要望で、案内所での臨時休業が分らなかったということですが、2月も雪が降ったので閉まっていた事が分らず、やっているのではと安易な返事をしてしまいました。行ったらお休みで苦情を言われてしまいました。案内所の職員にもきちっと確認するよう指示致しました。或いは、会員さまにも休業する時にはお知らせしてもらえようようお願いしております。今後はそのような事が少なくなるよう注意し改善して行こうと思います。

会長) ありがとうございます。

会員) 鎌倉には39社お社が有り、横須賀三浦で88社、計129社が有ります。先ほどの苦

情のところが一番気になった所ですが、神職数が神社数に達しておりません。ですからご朱印を満足に準備出来ないのが現状です。神社の立場、信仰空間にある者から言いますと、先ほどマナーの問題でもありましたが、2300万人来て良かった、増えたと、すべて全部受け入れ出来ているのか、受け入れ出来ていないのに、食べる所にしても雨が降ってきた時の対応にしても全く準備出来てないのに、受け入れをするんだと。それもそうですが、守らなくてはいけないマナーも、我々の所も強く出していないと、史跡を抱えている鎌倉周辺、信仰の町で鎌倉仏教の発祥の地で信仰空間をどう守られるのか、トイレだけ作ればいいのか、そういった矛盾もこの辺の所の落とし込みをどうするのか。バリアフリー、特に八幡様が正に深刻な問題、永遠の問題、皆で考えていかなければならないと言いつけていますが、どうすれば一番いいのか、まさしくスロープが作れるのか、史跡が守れるのか、景観は守れるのか、そういった所が全然出てこないと言ったものを、逆に受け入れる側が、守る側が皆に説明しきれているのか。苦情を見ていると全部答えなくてはいけない事は分かるのですが、私個人としてはできていますが、神社側としては情報がでているわりには、特にご朱印ブーム、神社ブーム、伊勢のご遷宮いろいろの意味で神社界が注目されています。それは鎌倉でもヒートアップされている問題なのかと思います。皆さんに関心を持ってもらえるよう踏み込んで行けない部分、解決出来ない部分、お互いに納得しなくてはいけない、説明しなくてはいけない部分と、マナーで解決しなくてはいけない部分、こう言った所をもっと上手に組み入れていただければありがたいです。

会長) 貴重なご意見いただきありがとうございます。そう言った事はなかなか簡単に解決出来ないと思いますが、お互い良い知恵を出し合って何とかいい解決方法を探っていきたいと思えますので宜しくお願い致します。他に何かありますか。

会員) 先ほど数字に基づいた、統計資料と同じですが、これも恐らくどういった調査をしたか分かりませんがフリーアンサーに答えたものの集計と思いますが、どれくらいのサンプル数があったのか、その内のこれが何個なのか、そういったことが分からないと、実際テーブルでどの辺まで攻めていったらいいのか、真剣に審議にならないのでは。基本的に商品を販売するにしても、どんなサービスを提供されているマーケティングの会議でもこのデータが付いていないと討議資料にならないので、これはどこから来たものなのか、どの集計の段階で何人から取った数字なのか、このような会議には明確に書いて頂いてから出して頂きたいと思えます。

事務局) お答えいたします。これは調査ではありません。これは市の方に電話もしくは、お手紙、観光案内所、観光協会によせられた電話、手紙によるものです。先ほどお褒めの言葉が無いとお話がありましたが、苦情、ご意見だけを集めたものですので、このようなご意見があると言うことです。皆さんに知って頂きたいということで資料としてまとめたものです。

会員) 直接かかってきた電話のクレームの一覧と言っていたのであれば最初から分かった。意見の前提条件を明らかにしてから資料を出して頂きたいと思えます。

会長) ありがとうございます。それではこのエリアを終わりにいたします。⑥の地震、津波

対策の実施状況について事務局より説明いたします。

事務局)

事務局説明

会長) 今事務局から説明いたしましたが、昨年の5月に鎌倉市観光等地震津波ガイドラインを、この部会の方で作成されて皆様にお示したところです。この1年間でも地震が結構あり、津波の心配も全国であったように思います。昨年1年間を見ていろいろな訓練をしている所もあると思いますので、その辺の所で訓練内容をもしお話しただければ。鉄道事業者では訓練をやっていると思いますがその辺のお話をよろしいですか。

会員) 弊社ですが、各駅の避難誘導の地図を表示しており、各駅の駅員が全員集まり、半期に1度、訓練ということで、実際に駅員が歩いて誘導のシミュレーションをしたりしています。表記についても、私も駅でしましたが、駅の方で避難場所としている所と、市の避難場所がデスマッチしています。弊社の方は、調査は民間に依頼しておりましてその中での避難場所という事になっております。お客さんからしますと、今駅の方を降りる方に誘導避難場所を表記していますがどちらが本当なのかそういったことがありましたので、そこについては、調整を図っている状況です。避難のマニュアルも作っております。

会長) ありがとうございます。他にいかがですか。

会員) 当社におきましても、駅社員を中心に年2度、昨年2度実施した状況は駅だけでなく駅構内に入っている店舗も含めて参加協力をいただきまして、昨年夏とまた今年も6月の後半に計画をしております。当社が考えていく中で自治体様を含めて一緒にできればいいのかなと思っておりますが現状としては駅が中心となり工面させていただいております。

会長) ありがとうございます。他はいかがですか。

会員) 特段有りませんが、西鎌倉付近しか該当が有りませんが、そこら辺のガイドラインを見ておりますが特段これと言って津波に対する対策は取っておりません。

会長) 仮に地震の時は何か対策でマニュアルのようなものは。津波だけでなく地震の起きた時にはいかがでしょうか。

会員) 地震の対策はとっております。

会長) ありがとうございます。旅行者様はその様な地震対策はいかがのでしょうか。

会員) 旅行業として、地震、津波対策はないのですが、修学旅行、遠足などご案内をさせて頂く先のハザードマップを始め対策状況を確認し、ご案内をさせていただいております。例えば、

沖縄、京都、奈良、その辺に関しては十分なお案内が出来るような準備はしております。

会長) ありがとうございます。旅館組合さんの方ではいかがでしょうか。自分の所の対策でも結構ですので、マニュアル等あればと思いますが。

会員) 火災に関しては義務付けられており規模にもよりますが、年に何回か訓練をしていますが、地震、津波に関しての特別な訓練は実施している施設は把握しておりません。お客様からのお問い合わせがあった場合、お泊りいただいたお部屋に避難場所とかその施設の海拔何メートルとかというインフォメーションを、3年前の地震時に作りお部屋に掲示しております。

会長) ありがとうございます。ガイド協会さんは、例えば地震が起きた時にどんな事をするのか、何かあるのでしょうか。

会員) あまり大きな事はしておりませんが、今年実地訓練ということで、お客様が途中で何か情報が入ってひょっとして津波が来るかも知れない場合に対応をして、避難訓練の実施を今年はしようと考えております。今までは情報を流していただけですので。

会長) ありがとうございます。他に何かしているという情報はありますか。

会員) 我々町内でも各町内の場所でハザードマップを見て高い所に逃げたら良いと避難所を考えておりますが、1日5万人も来る観光客の滞在者をどうしたらいいか、滞在中でも会社に努めている方、鎌倉は学校も多いので住民の方がいる以上に、東京横浜から来る滞在中の学生さんもいっぱいいるので、多くの方が帰宅困難者になるので、もし電車が止まってしまった場合、回復が4日かかるとしてその間市民が避難しなくてはいけない場所が、滞在中の方に占領されてしまうのでは。そういった住み分けもなかなか難しい。基本は小学校の体育館は住民の人が使っていて、観光客は北鎌倉地区では円覚寺さん建長寺さんあるいは学校が滞在中の方を受け入れていただける事になっておりますが、日中は滞在中の方が多いためその辺の具体的な避難訓練をやる必要があるかなという見解です。

会長) ありがとうございます。マリンスポーツ連盟さん、連盟として何か対策はいかがでしょう。

会員) オレンジフラッグを皆さんご存じだと思いますが、我々が出来る手段はその位しか無いかな。現実、相模湾で起きた地震の場合ですと6分で津波が来るという事です。我々も海に出ていれば自分の命が危ないという事で、出来る事はその位です。訓練はやっております。マリンスポーツ連盟に直接関係ないのですが、神奈川県の方で津波表示板と言うのを由比ヶ浜に1基設置していますが、鎌倉の湾の中にもう1基設置する予定になっております。我々と自治体、商店街の方と一緒にかなり良い場所に、由比ヶ浜よりいいものを作ってもらい、そろそろ工事に入る予定です。由比ヶ浜からも見えますし稲村方向からも見える形で設置して頂けるようお願いしております。

会長) ありがとうございます。他にはいかがですか。

会員) 津波のハザードマップが色々な所に貼ってありまして、市民としてはつきつけられているような感じで、実際に関東大震災とか、いままでの地震で旧鎌倉全域が巻き込まれ、ちよくちよく見えていますと海の町に住んでいるのですが過激的と言いますか、いろいろな所でしていますと普段安心して暮らしている、心安らかに静かに生活している者にとってはかなり刺激的な面があって、千年に一回来るかどうか分からない関東大地震の評価では何分で逃げなくてはいけないと言われても、その所によってまちまちで、研究者もまちまちで、鎌倉市としての統一見解では10分と言っておけば逃げられるからというような話も聞こえたりしております。過剰な警戒心というのは安心して住める町としては少し抵抗があるかなと思います。

会長) ありがとうございます。今日お集りの方たちは、観光客と接している方達とっておりますので、いつ起こるか分からない、また近々起こると言われておりますので、そのような対策を今からでも遅くないので、なった時には対応を宜しくお願いしたいと思います。(2)の時間も押しておりますので報告ということで観光協会さんから事業報告をお願い致します。

会員) 事業報告ですが、昨年、鎌倉まつり、花火大会、薪能は無事終了いたしました。今年は新たに公益社団法人認可となり第3種旅行業を取得しております、25年度末2月3月に各1回ずつ鎌倉プレミアムツアーという形で実施いたしました。北鎌倉地区で実施いたしましたが、参加していただいた方からは好評でした。またこれを協会の事業としてやっていきたいと考えております。2月3日に行ったのですが反省点もあり、改善をして、7月から8月から月1回、うまくいけば2回実施していきたいと思っております。先ほどの要望にありましたが観光客が多い割にはコインロッカーが少ない、預かり所が少ないとのことですが、当協会の事務所が江ノ電ビル4階で駅の側にあるということで、荷物預かりをやらないかという案がありまして、これも7月頃から始めていこうと思っております。事務所が4階なので来てくれるか不安がありますが、エレベーターがありますので、期待しております。少しでもゆっくり観光していただけるよう協力できればと思っております。鎌倉ウエルカムガイドの通訳ガイド団体を抱えておりますが、これからますます外国人が増えていきますので、毎週金曜日、定点ガイドをしています。実際していますが言語的に通訳をする人が少ない国もありまして、その様な国の通訳を募集しています。多くの国の通訳を集めまして、これから増えて来る外国人の方に対しての案内が出来るシステムを確立して行きたいと思っております。

会長) ありがとうございます。これからも皆さんで予定している行事や、皆さんにこの場で紹介したいことがありましたらいかがでしょうか。7月1日から海水浴場が始まります。7月23日に花火大会、大きなものが二つ予定されておりますが、他に何か皆さん何でもけっこうですが、何かあればご紹介いただければと思います。

会員) 横須賀線が開業いたしまして125周年という事で、現在大船地区中心にJRの沿線で、鎌倉は7月6日に駅のイベントを予定しております。鎌倉駅では、春から成田へNEXが就航

し、それを記念して子供さん向けに金魚すくい、ミニコンサートを予定しております。お時間があれば6月7日、是非ご参加いただければと思います。翌週横須賀の方でも、我々も手伝いますがお時間があれば横須賀の方にもお出かけいただければと思います。

会長) ありがとうございます。他には。

会員) まだ決定ではありませんが、本年度の事業計画の中に、当日即日ガイドを短時間1か所か2か所やってみようと言うことで、エリアとして思っていますがもう少し詰めて行きたいと思っております。その場合ですが、待機する所がないので観光協会に椅子を置かせていただければ、お客様がいればすぐ飛んで行くという方法を今考えております。観光課さんにはまだお話しはしていませんが、そのような事も考えております。

会長) ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

会員) 先ほど横須賀線125周年という事でご紹介いただきましたが、関連の行事、翌16日横須賀線125周年事業という事で、きらら鎌倉で15時から横須賀線に関連した講演会をやらせていただきます。それと同時に関係者を招いて祝賀会をやらせていただきます。これは御代川さんで行います。事務局の商工会議所の方でやらせていただいておりますので、ご案内が行きましたら宜しくお願い致します。

会長) ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

会員) 皆さんご存知でしょうが、鎌倉市の国際交流協力団体という、市が束ねている一つの国際的な観点から活動をしている団体の集合体があります。いつも秋に一同に集まりまして、内なる国際化、外なる国際化、この二つを推進したいという目的で活動を行うのですが、大仏様の境内をお借りいたしまして行っております。私ども実行委員長を仰せつかって大分長いのですが、今年もまたお受けした所です。約25団体が国際交流団体に加盟しております。その中でさらにイベントに加わる方達は少し少なくなりますが17団体位が参加しております。朝の10時から午後3時まで各団体が大仏様の回廊の周りにコの字型の回廊の柱から柱まで4mです。奥行きも4mその4mを1ブースと見立てまして1団体がそこを所有して色々な活動を行っております。例えばミニバザー、活動の内容を展示してお客さんに理解して頂くとか、外国の人が大変多いのですが、良い鎌倉市のイベントになっていると私は思っております。今年は10月13日体育の日ですが予定しております。どうぞごついでがありましたらご覧いただければと思います。

会長) ありがとうございます。他にはいかがでしょうか。

会員) 先ほど海開きの話がでましたが、海開き皆様にご案内が行くと思っておりますが、7月1日です。入込客数の話で、実数年間760万人から780万人という話がありましたが、その数字を見ますと、我々延べでカウントしていませんが、鎌倉市の海水浴客は約150万人で、年

間の2割を我々が呼んでいるのだと考えますと、気が引き締まる思いでこの夏を乗り切らなければいけないと思っております。その為にも、若い頃には良く海へ行ったけど、最近は全く行かないという方が多いと聞いております。去年は風紀の問題で色々騒がれましたが、実際現場ではどうなのか、一度ご自身の目で、ご判断いただきたいと思えます。各組合、各店舗も努力をしております、平日の夕刻からは地域の皆様のお食事の時間と言う形で、静かに海を楽しんで頂けるような状況、特に由比ヶ浜はなっております。各海水浴場特色がありますが、是非この年間の2割の入込客数を誇る鎌倉市の海水浴場に一度足を運んでいただければと思っておりますので宜しくお願い致します。

会長) ありがとうございます。他に何はよろしいですか。時間も押しておりますので意見交換は終了させていただきます。最後にその他という事で事務局の方からお願致します。

事務局

事務連絡

会長) ありがとうございます。長時間にわたりまして色々なご議論ありがとうございます。第8回鎌倉市観光基本計画推進協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。